

平成27年11月24日

行政視察活動記録

総務常任委員会
委員長 間嶋 三郎

年月日	平成27年11月12日 から 平成27年11月13日 まで
場 所 及び目的	大分県豊後大野市議会 空き家等対策の取り組みについて 大分県宇佐市 //

年月日	平成27年11月12日（木）
相手方 及び目的	豊後大野市 まちづくり推進課 空き家等対策の取り組みについて
内容・ 結果等	<p>豊後大野市は、大分県の南西部、大野川の中・上流域に位置し、平成17年3月31日に三重町、清川村、緒方町、朝地町、大野町、千歳村、犬飼町の5町2村が合併して誕生しています。総面積は、603.14平方キロメートルとさぬき市の約3.8倍にもおよび、県内屈指の畑作地帯を形成しています。また、四季を通じておおむね温暖で、平坦地の平均気温は15～16℃と極めて農耕に適しており、古くから農業を基幹産業として発展してきたとのことでありました。</p> <p>豊後大野市ではさぬき市と同様、過疎・高齢化の急速な進行による人口減少に歯止めをかけようと、U・J・Iターンなど都会から田舎に移り住むことを希望している方を呼び込むため、市内の空き家及び空き店舗の情報を収集、調査し、その情報を公開することで若者の定着や市外からの人口流入を図る取り組みを積極的に行っておられました。そのほか、空き家バンクにて物件登録を行った方が、売買契約や賃貸借契約等を行った場合に、奨励金を交付する「空き家成約奨励金」やUターン者を含む豊後大野市に移住する方が、住宅の新築等をした場合に、地元業者で施工すれば150万円が補助される「持家取得助成金」など様々な助成制度を創設、また、大分県が毎月東京で開催している移住相談会に参加するなどして、まずは豊後大野市を知ってもらう取り組みにも力を入れておられました。</p> <p>ただ、空き家バンクの登録件数も伸び悩んでおり、進んで登録しようという方は少ないとのことではありましたが、職員が積極的に出かけ、顔を見て説明をすれば登録に応じていただける方が多いとのことでありました。</p> <p>本市においても今回の行政視察で得られたことについて更に調査研究を進め、積極的な空き家対策の取り組みについて検討する必要がある</p>

ことを感じながら視察を終えました。



備 考

(参加者) 総務常任委員会委員 6 名、総務部 1 名、市民部 1 名、議会事務局 1 名 計 9 名

年 月 日	平成 27 年 1 1 月 1 3 日 (金)
相 手 方 及び目的	宇佐市 観光まちづくり課 危機管理課 建築住宅課 空き家等対策の取り組みについて
内容・ 結果等	<p>宇佐市は大分県の北部に位置し、西は中津市に、東は豊後高田市・杵築市・日出町・別府市にそれぞれ接しています。また、宇佐市にある宇佐神宮は全国に約 4 万社ある八幡様の総本宮で国宝に指定されています。さらには不滅の 69 連勝を成し遂げた第 35 代横綱双葉山生誕の地でもあります。</p> <p>宇佐市は昨年、宝島社が発行している「田舎暮らしの本」(2014 年 2 月号)において、第 2 回日本「住みたい田舎」ベストランキング総合 1 位に選ばれるなど、移住・空き家対策に積極的に取り組んでおられました。</p> <p>移住については、安心して移住してもらうために「宇佐市移住満足度 100% 事業」として、移住に関する情報を発信するホームページ「移住安心ガイド」の立ち上げや、移住をサポートする「移住コンシェルジュ」の設置、空き家対策については、空き家情報を提供する空き家バンク制度、空き家をリフォームするための空き家改修助成事業など、様々な取り組みを行っておられました。</p> <p>空き家対策では大分県の指示により平成 25 年に空き家の実態調査を実施、市内の空き家約 1,500 件を把握して老朽度合によって A～D の 4 つに分類し、123 件の危険空き家を把握しているとのことであり、危険空き家の対策に乗り出しているとのことでありました。ただし、危険空き家の除却について宇佐市としては、自己責任において除却すべきものであり、もし危険空き家が倒壊し死傷者が出たとしても所有者の責任であるという考えから除却費用の補助については所有者の負担も多くなっているとのことでありました。</p> <p>このほか、離れて暮らしていた親子等が、支えあって居住するための住宅を新築する場合に上限 50 万円を補助する「家族支え合い住宅建設奨励金」や子どものための住宅改修を支援する「子育て世帯リフォーム事業」など、空き家の有効活用だけでなく、空き家を作らない施策を推進するなどしており、空き家対策とあわせて移住・定住促進、また、子育て支援に積極的に取り組んでおられました。</p> <p>本市においても今回の行政視察で得られたことについて、より一層調査研究を行い、空き家の有効活用や空き家にさせない取り組みについても検討する必要があると感じながら視察を終えました。</p>



備 考

(参加者) 総務常任委員会委員 6 名、総務部 1 名、市民部 1 名、議会事務局 1 名 計 9 名